

2015 年 1 月 15 日

第 2 号

子どもに夢を！たくましく豊かな創造性を！

すくらんぶる

NPO 法人 長崎県子ども劇場連絡会 NEWS LETTER

最新ニュース:

- ・松元ヒロ公演
- ・学習交流会
- 「子どもの権利条約」
- ・県内劇場の総会

■ 松元ヒロ ソロライブ 笑いながら…考える！？

12 月 21 日、長崎ブリックホール国際会議場において、中高生や大人を対象にした舞台公演、『松元ヒロ・ソロライブ』を開催しました。

楽屋に見立てた洋服かけとテーブルが置いてある舞台。1 部では、長崎の平和祈念式典での城臺彌矢子さんの平和宣言「人間が人間でなくなる、この非人道的な原爆を二度と使ってはならない。集団的自衛権は日本国憲法を踏みにじる暴挙で

す」という言葉に感動した話。

2 部では、99 歳の現役ジャーナリストむのたけじさんの「戦争は絶対になくせる」という言動・活動のブレない話。

3 部では、マルセ太郎さんの芸に影響を受けた映画の話で、チャップリンのモダン・タイムズを演じる奥の深さ！

アンコールの「今日のニュースと天気予報」は、子ども劇場の青年が新聞を読みま

した。それをパントマイムで演じ、笑いで会場がわきあがりました。

ライブならではの笑いとは批判精神に、子どもたちや孫たちを絶対に戦争に行かせないというぶれない想いが、心に響いてきました。

自分の目や耳で確かめ、考え、はっきりとした意志をもち、行動していかなければと思われた素晴らしい公演でした。

■ ワークショップ「子どもとおとなのパートナーシップ」

2014 年 11 月 11 日(火) たらみ図書館研修室にて、当団体の中山理事のファシリテートで、県内学習交流会を開催しました。今回は「子どもとおとなのパートナーシップ～子ども劇場の自主活動は何故やるの？～」というテーマでの子どもの権利条約を学ぶワークショップ。一人一人が活動について何故、どうして、だから、ということを考え、気づき、活かしていくことが狙いでした。

当日は、県内 4 劇場から劇場運営に関わっている 28 名の参加がありました。初めて運営に関わり参加する人もいたため、心を解きほぐすアイスブレイキングのゲーム「似た者同士ビンゴ」やグループ分けゲームなどの時間をたっぷり取りました。このコミュニケーションたっぷ

りのゲームを通して、硬かった表情が次第に満面の笑顔に変わっていき、部屋の中の空気さえも安心できるものに代わっていきのが分かる時間でした。

最初のワークショップは、6、7 人のグループで「私の子ども時代、いやだった言葉、うれしかった言葉…そしてそれは何故」を書き出し、一人ずつ話しました。うれしかった言葉が溢れるように出る人、言葉が思い出せない人、いやだった言葉は覚えていたという人と様々でしたが、一人一人の言葉とその理由に耳を傾けることで、一人として同じではない大切な子ども時代を感じる事ができました。

ふたつ目のワークショップは、そんな私たちが子ども劇場という活動を通して出

会い、子ども劇場の活動をつくり合っているということから、自分が関わって楽しんでいる活動を出しあい、その活動の目的は何かを話し合いました。出しあい視覚化することで、子どもたちを取り巻く状況は子どもの権利を尊重しているとは思えないけれど、劇場でつくり合っている活動が、子どもが子ども時代を生きること保証しようと思い、子どもの権利条約に重なるものがたくさんあることに気づくことができました。子どもは大人の付属ではなく、一人の人間として尊重されなければならないし、パートナーとして、互いに尊重できる活動を未来に繋げていかなければと思うワークショップでした。



子どもは大人の付属ではなく、一人の人間として尊重されなければならない”

県内子ども劇場 総会

長崎県内には5つの子ども劇場がありますが、そのうち4つの劇場が、10月に定期総会を行っています。5つの劇場が、それぞれの地域で、子どもの文化を通して、子どもたちが生き活きた豊かな子ども時代を過ごせるために、活動しています。

1年を振り返ってまとめ、次年度に向けての新たな方針や課題を持ち、会員と共有し確認する、大事な総会。どんなスタートをきれたのでしょうか。



乳幼児を連れてママから大きなエネルギーを感じ、次の世代が少し見えてきた嬉しい会となりました

■ 壱岐子ども劇場 創立35周年 定期総会を振り返って

「毎回素晴らしい演劇を観て、こんなにいい活動をしているのに、どうして会員が増えないのですか？」

「みんな子ども劇場のことを知らないと思います。もっと若いママたちに声掛けをしたいです。」

「ケーブルテレビで紹介してみる？」

「ママ友も誘ってみます」

「小さいときに壱岐に住んでいて、確か子ども劇場の会員でした。これからずっと壱岐に住みますので、子どもと

一緒に楽しみたいです。」など、今回初めて総会に参加された若いママたちが積極的に発言して、とてもいい雰囲気

の総会となりました。手作りの美味しいスイーツに茶話会も大変盛り上がり、「もっと話したいよね」と、若いママ達が次回の茶話会を計画しています。（盛り上がりすぎて、写真を撮り忘れました）

その後、「空飛ぶ金魚と世界のひみつ」の映画鑑賞会、キャラバンカー見学と盛

りだくさんの内容でしたが、長崎国体と重なり参加者は少なめでした。

しかし、乳幼児を連れてママから大きなエネルギーを感じ、次の世代が少し見えてきて、大変嬉しい会となりました。このエネルギーをサークル活動などを通して、会員拡大に向けていきたいです。

運営委員長
武原由里子

■ 佐世保子ども劇場 総会を終えて

さわやかな秋晴れの10月11日に総会を迎えることができました。スタートは人形劇サークル「でんでんむし」のお姉さん？たちによる手遊びと絵本の読みがたりからはじまりました。

今年度は、話し合いの重点をこれからの活動に置きたいと思い、各専門部からの報告は、討議資料と壁に貼られた1年間の活動の様子を伝える掲示物です。各ブロックからの報告のみとしました。ブロックからの報告では、それぞれ楽しい行事が行われていることが分かりました。北ブロックからは県フェスで親子で楽しん

だことなどが話されました。

後半は今後の活動、例会、予算などが提案され、たくさん意見をいただきながら承認されました。厳しい現実ですが、みんなで劇場の大切さなどを確認できたと思います。1年頑張っていこうという気持ちを持つことができました。

総会の時点では2つのブロックでブロック長不在でしたが、その後のブロック会で話し合いがなされ、全ブロックで体制が決まり新年度を迎えることができほっとしています。昨年度からの引き継ぎの方、全く初めての方、

そして久しぶりに復活された方などいろいろです。いいスタートがきれました。子どもたちの笑顔のために、気持ちを1つに頑張っていきます。

代表委員長
田向廣子

いいスタートがきれました。子どもたちの笑顔のために、気持ちを1つに頑張っていきます

■ 諫早子ども劇場 ピンチをチャンスに！

平成 26 年 10 月 18 日に、諫早市立たらみ図書館研修室にて、第 38 年度諫早子ども劇場定期総会を開催しました。37 年度は、会員数が財政基礎数に達することができなかったことに加え、消費税率が 8%に引き上げられたことにより、財政的に苦しい年になりました。

そのため総会に臨む前に、会員の皆さんと共にこの現実を考える機会を 4 回設け、「なぜ子ども劇場の活動をしているのか」「子どもにとって、大人にとって子ども劇場の活動がどうして大切なものと感じるのか」を話し合い、子ども

劇場の理念や地域における役割について深めていきました。その後、会費値上げに関するアンケートをとり、会員世帯の 80%から回答を得ることができました。そして、アンケートの集約結果報告説明会を開き、会費の総会提案額を決めていきました。

総会前に、意見交流・説明会やアンケート、そして報告説明会という機会を開催したことで、会員の多くが劇場の運営について自らのこととして考え、ピンチを乗り越えるための前向きなアイデアや意見をたくさん出してくれたことは、今後の会の運営にとって大きな力

になるものと感じました。総会の場でも活発に意見が出され、質疑応答を経て活動や会費額・予算が承認されました。子ども劇場の活動を次世代に繋いでいくためには、縦の糸と横の糸を織りなすことで、一枚の布になるように、ひとりひとりの力は心許なくても、みんなの力をあわせればできる!!「ピンチをチャンスに」を合言葉に、新運営体制で 38 年度がスタートしました。

運営委員長
伊達里佐



子ども劇場の活動を次世代に繋いでいくためには、縦の糸と横の糸を織りなすことで、一枚の布になるように、ひとりひとりの力は心許なくても、みんなの力をあわせればできる

■ ながさき子ども劇場 総会を終えて

ながさき子ども劇場では 10 月 17 日(金)に第 48 年度定期総会を行いました。

子どもをとりまく現状として、大人の社会の不安、忙しさが子どもの生活に大きく影響し、子どもが本来たくさん経験しなければならない仲間あそびの楽しさ、その中での自由な育ち合いが難しくなってきたことが挙げられました。その中で、子ども劇場の生の舞台を観て、感じて、想像力を培い、自主活動で様々な体験を重ね、仲間づくりをしていく活動の重要性を再確認することができました。

活動報告では、1 年間の例会と自主活動を振り返り、会員のいきいきと活動している姿が報告されました。

ながさき子ども劇場では、近年入会者が伸び悩んでおり、会員数の減少が問題になっています。共働き世帯が増えたこと、スポーツや勉強が重要視される世の中の変化など、理由はいろいろ考えられますが、子どもの成長には、感動や共感といった心の体験をすることが必要不可欠なことを、まわりの人たちに伝えて、会員を増やすことが大切だと考えています。そのために、ブロックを中心とした地域でのつながりを深めていく取り組みをしていく事を再確認して、会を終えました。

運営委員長
鈴木郁子

子どもの成長には、感動や共感といった心の体験をすることが必要不可欠なことを周りの人に伝えたい

親子で楽しむ舞台劇
～震災と原発事故を経験した
村と家族の忘れてしまいたくない話～

劇団仲間公演 **空の村号**

昨年 6 月に講演会を行った篠原久美子さん作の『空の村号』がいよいよ県内三ヶ所で公演されます。詳しくは、各地の子ども劇場にお問い合わせください。

2 月 11 日(水・祝)諫早文化会館中ホール
開演 14:30 18:30 (諫早文化会館芸術鑑賞会)
3 月 5 日(木)壱岐文化ホール 中ホール
開演 19:00 (壱岐子ども劇場)
3 月 17 日(火)メルカつきまち
開演 19:00 (ながさき子ども劇場)

NPO 法人
長崎県子ども劇場連絡会

〒850-0057
長崎市大黒町 4-26
北村第一ビル 302 号室

TEL: 095-825-0533
FAX: 095-825-6151
E-MAIL: n.kogeki@alto.ocn.ne.jp

県内子ども劇場

ながさき子ども劇場
TEL: 095-825-0533

佐世保子ども劇場
TEL: 0956-22-6747

諫早子ども劇場
TEL: 0957-23-5689

壱岐子ども劇場
TEL: 0920-44-5010

はさみ子ども劇場
TEL: 0956-85-4273

Web サイト

URL:

<http://www5.ocn.ne.jp/~n.kogeki/index.html>

発行

NPO 法人長崎県子ども劇場連絡会



第17回長崎県子どもと文化フェスティバル なにかやろうよ!

日時: 1月17日(土) 13:30~16:00(13:15 開場)

会場: メルカつきまちホール(長崎市)

参加費: 500 円

子どもから青年まで、歌やダンス、劇、竹楽器の演奏など、創りあったものを楽しく表現します。

ユーモアにあふれたオープニングも見逃せません!

ふくしまは、今

~安心して子育てができる街を目指して~

遊びの家共同保育園園長、佐久間容子さんのお話を聞いて考えあいましょう。

◆日 時: 2015 年 1 月 31 日(土)
13:30~15:30(13:00 受付)

◆場 所: 西諫早公民館
(諫早市山川町 1 番地 3)

◆参加費: 300 円
※参加申込みは、県内各子ども劇場
又は長崎県子ども劇場連絡会まで。

◇託 児: 300 円
(事前に申込みが必要です。〆切 1/20)

団体概要

子どもの豊かな成長と地域の子ども文化芸術振興に寄与することを目的に 2003 年に NPO 法人として活動を開始しました。

長崎県内にある 5 つの子ども劇場や、子どもに関わる団体や個人の方とのつながりを大切にしながら、地域の文化活動を支援しています。
「長崎県子ども舞台芸術祭典」、
「長崎県子どもと文化フェスティバル」、講演会や学習会などの事業を行っています。

子どもに夢を! たくましく豊かな創造性を!
私たちは子どもの文化を応援します。

★編集後記★

明けまして

おめでとうございます

昨年は、集团的自衛権行使容認の閣議決定、防衛装備移転と名を変えた武器輸出の解除、選挙期間中の特定秘密保護法の施行。そして、過去最低 52・65% の投票率だった突然の衆議院選挙...

お正月に、フランク・パブロフの『茶色の朝』(大月書店)を読み返した。この本の中に哲学者の高橋哲哉氏のメッセージがある。「やり過ぎないこと、考え続けること」新年を迎え肝に銘じた言葉である。

(N)

長崎角煮まんじゅう

 岩崎本舗

立石産婦人科医院

諫早市栄町 7-6
TEL 0957-22-0292

富士ゼロックス長崎株式会社

長崎市万才町 3-5 朝日生命ビル
095-822-3330

佐世保の中心、ビジネス&観光に。
セントラルホテル佐世保

 〒857-0872 佐世保市上京町3番2号
Phone 0956-25-0001
0120-69-0511

一般
財団法人 長崎ロープウェイ・水族館
 長崎ペンギン水族館
Nagasaki Penguin Aquarium

 白山陶器株式会社
白山陶器

〒859-3702 東彼杵郡波佐見町湯無田郷 1334
TEL. 0956-85-3251 FAX. 0956-85-6630

ホテル周辺にはコンビニ・飲食店街あり。
全客室ネット接続無料! 有線 LAN・Wi-Fi 回線完備

 ホテル
ウイング・ポート長崎
095-833-2800 JR 長崎駅より徒歩 3 分
<http://www.wingport.com>

ホテル ジャノメ

諫早市永昌東町 1-39 [JR 諫早駅前]
TEL. 0957-22-0529
FAX. 0957-22-3181